

第 170 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 27 年 9 月 8 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社テンダ 代表者 小林 謙 氏 (<http://www.tenda.co.jp/>)

発表者 ビジネスプロダクト事業部 プロダクト営業グループ チームリーダー 菊地 淳 氏

【住所】東京都豊島区西池袋一丁目 11 番 1 号 メトロポリタンプラザビル【設立】1995 年 6 月

【資本金】20,000 千円

【事業概要】①ビジネスパッケージソフトの企画/開発/販売や Lotus Notes・マイグレーションサービス、②モバイルシステム、モバイルコンテンツの企画/開発/販売、③Web ベースの企業情報システム開発請負、④システムエンジニア人材派遣。今後は世界中で使われるクラウドアプリケーションの開発ベンダーとして成長していきます。

【コメント】今回、マニュアル自動作成ツール『Dojo』をご紹介頂きました。社内連携や顧客やサービス利用者とのやり取りの効率化を図る上でマニュアルの存在は必要不可欠です。マニュアル作成におけるポイントは、サービスやツールを使用するユーザーにとってそれだけで意味を成す取扱説明書でなくてはなりません。マニュアル内で簡単に分かりやすく伝えられるように画像を用いたり、表現を工夫したりする必要があります。この『Dojo』は、対象となるアプリケーションを普段通りに操作するだけでその画面や操作説明をキャプチャ・生成することが出来ます。これらの機能により、マニュアル・ヘルプ・取扱説明書・e ラーニング教材を自動生成することが出来、大幅な時間の短縮とコスト削減が実現します。Word・Excel・Flash・HTML 形式など全 12 種類に対応しているそうです。発表会当日は『Dojo』のデモを行って頂いたのでイメージしやすかったです。



2. 西風技研株式会社 代表者 西浦 信一 氏

【住所】東京都福生市大字福生 517 番地 4【設立】2015 年 5 月【資本金】1,000 千円

【事業概要】なかなか進まない風力、波力発電の“大衆化”、自然災害リスクと価格が大きなネックとなっています。解決のキーは、“軽量化”と“単純化”。とくに重量がある電源部の扱いはコストアップの原因です。弊社は往復運動伝達ケーブルの使用による発電部の“設置フリー”を実現。ナセルの重量が 1/10 まで軽量化した設置容易な風力発電機や防水対策が軽微で済む安価な波力発電機を可能にします。手軽に設置、手軽に発電、をキャッチコピーに安価な発電システムを大量販売するのが弊社の目指すサクセスストーリーです。

【コメント】世界の電力事情を見ると地産地消の発電装置には大きな潜在市場があります。風力発電、波力発電が『大衆化』するには、大きく重い発電機をどこまで安易にあつかえるかがポイントになります。もし当社の提案する手法でこの発電機が手軽にどこにでも設置出来るようになったら、今よりも格段に使いやすくなるのではないのでしょうか。当社ではそのための波力発電装置や風力発電装置の早期商品化を目指していきたいそうです。



3. 株式会社エフ メディコ エンジ 代表者 藤井 信之 氏

発表者 技術部 顧問 林 哲也 氏

【住所】神奈川県川崎市宮前区有馬 2-9-24 成瀬ビル 301【設立】2015 年 9 月予定

【資本金】1,000 千円

【事業概要】測定精度向上と低コストを同時に実現した新規機構(特許出願中)で低価格の血液粘稠度測定装置を開発すると同時にナノインプリント技術を活用して製造コストを低減した消耗品を開発することにより、保険診療で使用可能な血液粘稠度測定システムを開発します。

また 10 年以上にわたり、蓄積されている臨床データや臨床研究を基にした学術活動により、心筋梗塞や脳梗塞など、血栓症の一次予防や再発防止に血液粘稠度検査が必須であるというコンセンサスを作り、関連医学学会の診断・治療のガイドラインに採用されることを目指します。

【コメント】近年、雑誌やテレビ番組等で取り上げられていた『血液サラサラ検査』は、約 400 力所の病院や健診センターに「血液流動性測定装置」が導入され、そこで健診や人間ドック等で実施されてきました。しかしこの検査は保険診療ではないのでコスト高になってしまい、実際のところ普及しないのが現状だそうです。また臨床試験データの蓄積不足等の問題もあり、医療業界からのお墨付きを貰えないでいるそうです。当社で開発中の血液粘稠度測定システムは、素早く安価に測定が出来るようになるので、血栓性疾患のリスクがある方に適切な一次予防が効率良く出来るとともに血液をサラサラにする薬の効果も確認が出来るので適切な二次予防にも繋がるそうです。将来的には国の医療費削減に繋がることを目標にしておられました。



発表会風景

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 171 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時: 平成 27 年 10 月 13 日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)

■会場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

(http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html)

横浜市港北区新横浜 2-4-10

第 172 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時: 平成 27 年 11 月 10 日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)

■会場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

(http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html)

横浜市港北区新横浜 2-4-10

《感想》当日は台風の影響で天候が悪い中、たくさんの方々にご出席を頂きました。今回の発表会では、今年、会社設立したばかりという企業が 2 社ございました。それぞれ既存のマーケットを変えていきたいという目標をお持ちでした。

尚、このビジネスプラン発表会は、年末まで発表企業が決まっており、大変活況を呈しております。是非、たくさんの方々にご出席を頂き、ビジネスマッチングに繋げて頂ければと思います。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード
井汲 美樹